

宮城県知事選挙
選挙公報掲載文原稿用紙

候補者氏名	連絡場所
和田 政宗	和田政宗事務所 〒980-0011 宮城県仙台市青葉区上杉1丁目5-13 ボンズアンドアール上杉3-B 電話 022-263-3005

受理 年月日	令和 年 月 日
受理 番号	No.

日本一の子育て県へ



宮城県は合計特殊出生率1.00(全国46位)
抜本的な改善策が必要!

出産、育児にかかる
費用の完全無償化
(全国初)

- 出産支援金、県独自に1子あたり30万円給付
 - 産後ケア費
 - 不妊治療費
 - 卵子凍結費
 - 授業料完全無償化
 - 給食費無償化(地産地消、国産食材重視)
- 負担ゼロ

懸案事業の見直し

- 水道事業の民営化見直し・再公営化
- 県主導の外国人系土葬墓地のとりやめ
- メガソーラーについて環境保護の視点で規制強化
- 4病院再編の内容見直し



日本一稼げる県へ



- 宇宙航空産業を宮城県に誘致
- 伊達文化を徹底的にテコ入れする観光振興
- ふるさと納税倍増
- 仙台空港の世界的ハブ空港化
- 農林水産業の抜本的強化
- 介護・福祉職員の処遇の根本的改善
- ギガスクールを推進し、AI、デジタル人材日本一へ

よく聞き、
県民と歩む
県政へ

き く ま さ む ね
「聞く政宗」



宮城県は過去20年で4つの増税

- みやぎ環境税 ●みやぎ発展税
- 宿泊税 ●再生可能エネルギー地域共生促進税

増税でなく 減税へ!!



みやぎ環境税の個人徴収分
年1,200円を廃止し減税

個人県民税5%減税、
子育て世帯は50%~100%減税

知事退職金は返上
(1期あたり約4,000万円)

相続税無税特区を創設、宮城県での
定住促進(国家戦略特区を活用)

宿泊税はとりやめ

〈和田政宗プロフィール〉

●1974年10月14日生まれ ●資格/防災士 ●家族/妻、長男、長女 ●趣味/マラソン(仙台国際ハーフマラソン、ホノルルマラソン完走)、剣道二段、仙台藩作法香之儀・奥許(仙台藩香道)

1997年 慶應義塾大学法学部政治学科卒業(日本外交史)
日本放送協会(NHK)に入局。

新潟、帯広、大阪局を経て仙台局勤務(2009年~2013年)

2013年 第23回参院選宮城県選挙区において220,207票で当選

2019年 第25回参院選比例代表において288,080票で当選
コロナ禍におけるGoToトラベルの立案と制度設計にあたり
地域経済の核となっている観光産業を支えることに尽力

2022年 議員連盟を立ち上げ、不妊治療の保険適用を実現

2024年 参議院内閣委員長



和田政宗

わだ
まさむね